

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名 舩松職能訓練センター管理事業		シート番号			A 一般事務事業
担当部署名 産業振興 局 商工労働 部 ものづくり支援 課		評価責任者(課長名)			村井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	5	市民の雇用機会の確保	無
	2	事業開始年度	昭和 63 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市立舩松職能訓練センター条例			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	企業への就労が困難な心身障害者に対する職能訓練の場が必要とされている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (堺市立舩松職能訓練センター) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	自立通所が可能で、働く意欲のある心身障害者。			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	企業への就労が困難な心身障害者に対し、一定の職業的訓練(職業能力の開発・技能養成等)と生活指導を行う目的の舩松職能訓練センターの施設維持管理を行う。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺市立舩松職能訓練センターの適切な維持管理			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 民間事業者				

Ⅲ. 投入量

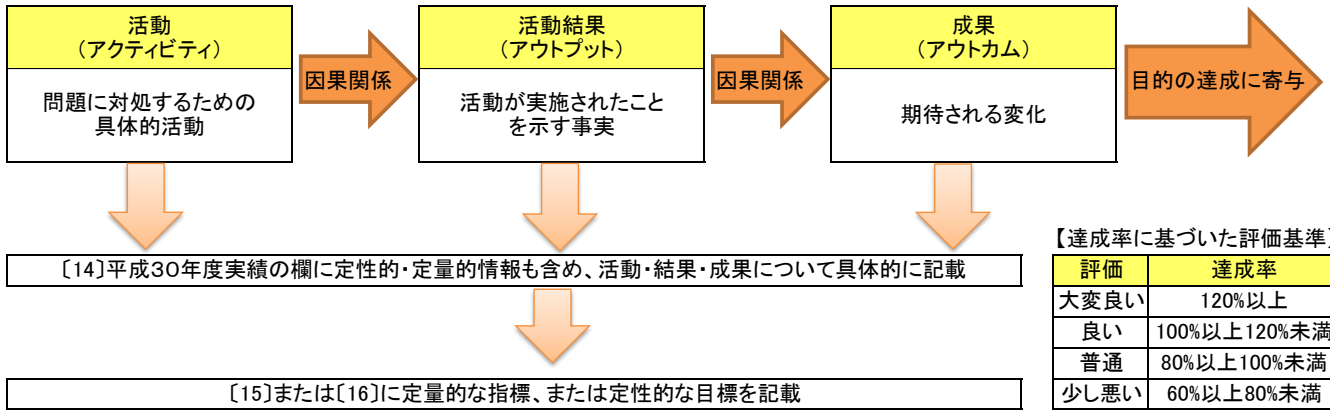
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	2,505	3,341	5,240	4,563	
	主な事業費内訳	施設等修繕料	千円	44	865	2,474	2,000
		機械・機器等借上料	千円	2,385	2,385	2,385	2,385
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12 人件費 (b)	千円	820	820	820	810	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,325	4,161	6,060	5,373	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	舳松職能訓練センター管理事業	シート番号	15-15
--------------	----------------	--------------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
14	舳松職能訓練センターの施設の維持管理を適正に行うとともに、アスベスト含有建材を含むブロック塀の撤去及びフェンスの新設を行った。						
15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	修繕(工事)率	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	
			達成率	100%	100%	100%	
			評価	良い	良い	良い	
算出方法・設定根拠など		法定点検等により優先度の高い修繕を実施した割合					
16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	施設の不適切な整備状況による事故件数	件	目標値	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	
			達成率	100%	100%	100%	
			評価	良い	良い	良い	
算出方法・設定根拠など		実数					

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	施設の職員と連絡を密に取り、施設に不具合等が生じた際には、速やかに連絡を受け、迅速に対応することで、事故等を未然に防ぐことができています。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。